

絵本「原爆と戦争のお話」出版記念

戦争の記憶を無駄にしない集い

～戦争の記憶を無駄にしないで未来に生かすため、絵本を見ながら、語り合きましょう～

白木時さん、89才。

このたび原爆と沖縄戦体験者の証言を
1冊の絵本にまとめました。

子どもの頃の九州の田舎町での戦争の体験は、
今も生々しく記憶に焼き付けられています。
すべての人びとの生活と人生を破壊した、あの戦争…。

これから生きる人々が
二度とあのような目に合わないようにと願いを込めて、
14年かけて証言集の絵本を描かれました。
ご一緒に読みながら、語り合しましょう。

白木時（画家）

1930年、熊本県松橋町生まれ。大阪教育大美術学部、高妻巳子雄教授に油絵の指導を受ける。1976年、2005年東京・大阪などで個展。子ども・大人向け絵画教室を約20年開いた。その後は個人で制作を続け、全国の幼稚園・小中高校で「原爆と戦争のお話」の出前授業を行った。2004年、絵本「したきりすずめ/うらしまたろう」を出版。



日時：2019年8月7日(水) 13:00～15:30

場所：箕面こどもの森学園

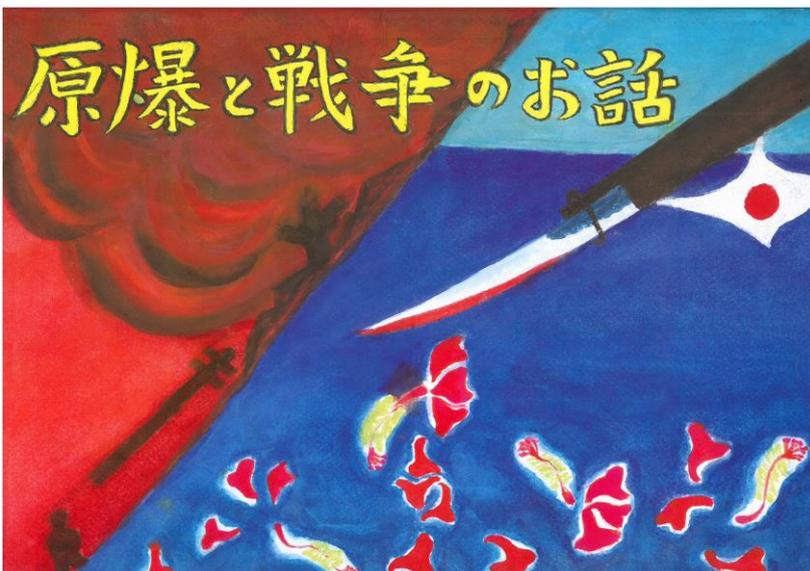
参加費：500円

定員：10名（最小実施人数5名）

企画者：西山のり子（なわて内観研修所）

お申し込み：右のQRコードを読み取り、フォームより

お申し込みいただくか、メールまたは電話にて
お申込みください。



【お申し込み・お問い合わせ】担当:守安
認定NPO法人 箕面こどもの森学園
TEL&FAX 072-735-7676
メール info@kodomonono-mori.com
HP <http://kodomonono-mori.com/>

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools
2030年に向けて世界が共有した「持続可能な開発目標」です